

第69回

全国植樹祭 2018 開催記念

“もり”がたり

シンポジウム

参加費
無料

森林は、「地球温暖化を防止する」「津波や高潮の被害をやわらげる」「山くずれを防止する」「木材を生産する」など様々な働きがあり、私たちにとって欠かせない存在です。

県土の約7割が森林に覆われている福島県で、「第69回全国植樹祭」が平成30年に開催されます。本県で開催する全国植樹祭は、東日本大震災以降、被災地で行われる初めての大会であり、本県が震災と原子力災害から復興し、緑豊かなふるさとの再生を進めていく上での大きなシンボルとなります。

身近だけど意外と知らない森林のこと、この機会に考えてみませんか？

参加特典
ヒノキ材鉛筆
プレゼント

県北会場

平成28年 2月27日 土

会場／福島県文化センター 小ホール
受付／14:00
開会／14:30

定員 350名

いわき会場

平成28年 2月28日 日

会場／グランパークホテルパネックスいわき さくら大宴会場
受付／14:00
開会／14:30

定員 220名

基調講演 14:35～15:25

海岸防災林の働きと全国植樹祭について
東京大学名誉教授 太田 猛彦氏

東日本大震災による被害と再生の取組
～いわき市新舞子海岸と川俣町の山村を事例に～
千葉大学園芸学研究科教授 小林 達明氏

第69回全国植樹祭開催に向けた本県の取組について

福島県農林水産部森林保全課長 鈴木 明

福島県農林水産部森林保全課長 鈴木 明

パネルディスカッション 15:50～16:40

豊かな森林を次世代へ引き継ぐために
～本県で全国植樹祭を開催する意義～

コーディネーター

福島大学経済経営学類准教授 沼田 大輔氏

パネリスト

相馬地方森林組合代表理事組合長 武澤 治平氏
ふるさと再生、菜の花、黒松植栽プロジェクト代表 柳澤 實氏
第21回全国植樹祭参加者 山本 寿美子氏
公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会常務理事 渡邊 裕樹氏

人に寄りそう森・森に寄りそう人
～もりひと
～森林を活かす人材づくり～

コーディネーター

山形大学農学部食料生命環境学科准教授 早尻 正宏氏

パネリスト

いわき市森林組合組合長 田子 英司氏
福島県キャンプ協会理事 松前 知恵子氏
福島県指導林家連絡協議会会長/第21回全国植樹祭参加者 緑川 平壽氏
日本EIMY研究所主任研究員 星 昇氏

基調講演のテーマは変更となる場合があります。

県民参加の森林づくりを推進するため森林環境税が活用されています。

“もり” がたりシンポジウム参加申し込みについて

①FAX ②郵送 ③メール のいずれか
にて、下部申込先までお申し込みください。
お申し込みの際は、氏名、住所、電話番号、職業、
参加を希望する会場名を明記願います。

平成28年
2/25 木
申込締切

定員に満たない場合は
当日受付もいたします。

FAX申込書

福島県農林水産部森林保全課 行き

FAX 024-521-7947

平成28年 月 日

氏名	住所 (市町村まで)	電話番号	職業* (番号を○でかこむ)	希望会場 (いずれかを○でかこむ)
		() -	1 2 3 4 5 6 7 8 9	県北・いわき
		() -	1 2 3 4 5 6 7 8 9	県北・いわき
		() -	1 2 3 4 5 6 7 8 9	県北・いわき
		() -	1 2 3 4 5 6 7 8 9	県北・いわき
		() -	1 2 3 4 5 6 7 8 9	県北・いわき

※以下より職業をお選びください。

1. 林業関係者 2. 会社員 3. 自営業 4. 公務員 5. 教員 6. 主婦・主夫 7. パート 8. 学生 9. その他

会場案内

県北会場

福島県文化センター 小ホール

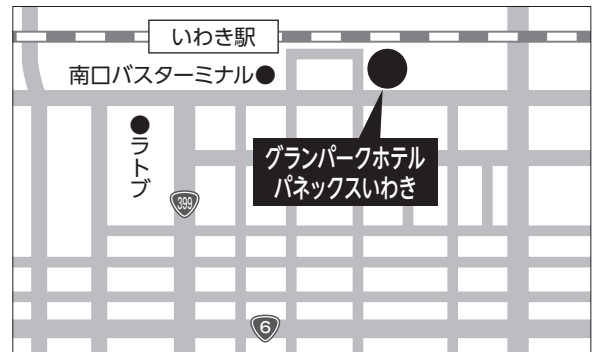
〒960-8116 福島県福島市春日町5-54
駐車場/450台(無料)



いわき会場

グランパークホテルパネックスいわき さくら大宴会場

〒970-8026 福島県いわき市平字白銀町9-1
駐車場/ラトブ駐車場 400台(有料)



申込・問い合わせ先

福島県農林水産部森林保全課

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16 ☎:024-521-8628 FAX:024-521-7947

E-mail:syokujusai@pref.fukushima.lg.jp

全国植樹祭 ふくしま

検索